

A - 5

「マンボウウォッチングと貝のお守り作り」体験

具体的な活動：

東京湾に仕掛けられた定置網にマンボウの入ることがあります。網にかかったマンボウを波佐間漁港沖の生簀に飼っています。小型の漁船で沖の生簀の中のマンボウをウォッチングします。その後、近くの工房スペースに移動し、貝のお守り作りを行います。

実施場所：波佐間漁港、工房スペース

実施時期：通年実施可能（採取状況によって魚種変更の場合有り）

活動人数：10～24名まで

活動時間：2.5時間

服装・持ち物：水に濡れても良い服装、スニーカー

天候、海象等により実施できないことがある。（雨天・荒れ天気時室内メニュー有り）



雨天・荒れ天気時室内メニュー

・クラムのお守りペンダント



活動状況



ユーモラスな泳ぎのマンボウが船の近くまで寄ってきます。
(体験時間 約30分)

定置網にかかったマンボウを生簀で飼育しています。時期によっては、大きなエイ(マンタ)や海ガメ、ジンベイザメがいることもあります。生け簀は港のすぐ近くにあり、出港して5分程度で到着します。



マンボウウォッチング後は、近くの工房スペースに移動して貝のお守り作りを行います。

天候や潮の状況によっては、波佐間海岸で貝殻の採集も。

